

（株）サカタのタネ（神奈川県横浜市都筑区仲町台2の7の1）は、「SA KATA FLOWER 研究センター（静岡県）」

PACK TRIAL ムセンターなど関係者限定（一般参加不可）で、2015年5月21日（22日）に、同社掛川総合研究センター（静岡県）

事前申し込みが必要。申込用紙を請求の上、FA

GP農法生産者を訪ねて

元氣パ
トナース

農薬・化学肥料をいっさい使わず、極めて良質な農産物を栽培できるとして、GP（元氣パワー）農法が全国で注目を集めている。この農法は、これまでの自然農法と違い、開始してから、1〜3カ月ほどで栽培作物に顕著な効果が現れる。このため、地域性、気象条件といった不確実な要素に左右されることのない自然農法として急速に普及している。嫌気・好気性菌、土壌微生物の活性化を促す特種セラミックを土壌に埋設し、草エクス・初般堆肥を用いた最新農法。5年前よりGP農法を実践し、大きな成果を上げている生産者・元氣パトナース倶楽部（埼玉県比企郡鳩山町奥田207）に、その魅力を取材した。



「ナイスカッティング」を装着した刈払機を持つ岡崎さんと吉澤さん

045・945・880
4）まで。
主な概要は次の通り。
日時：5月21〜22日10

品種を含む鉢花・花壇苗、苗の商材の展示⑥同社切り花品種⑦セル苗および関連資材、作業効率化の提案③消費者・流通のせ、寄せ植え提案。



金芽ロウカット玄米
販売サイト（http://www.roy-orice.jp/genmai/）や、生協、給食や外食など業務用全般で展開する。

GP農法で無農薬栽培

有機野菜・品質・収量ともに向上
米が大人気

元氣パトナースのメウ。「私がかもとも農家仲間バは、岡崎宏子さんと吉澤真由美さんの女性2人。岡崎さんが田舎暮らしに憧れ、5年前に埼玉県の鳩山町に引っ越し成した。鳩山町は、秩父連山を遠方に望み、荒川・都幾川水系に囲まれた大地の時も、畑で作業していた岡崎さんは、「気づけなかった」ほど地盤が堅重な所だという。近郊には、宇宙航空研究開発機構（JAXA）や、無印良品の大配送センターがある。そこで2人は、畑5反と田んぼ2反5畝を管理。無農薬野菜・天日干し米として直売しており、現在品薄になるほど、引っ張りだこ状態だとい

農家だと、どうしても「慣行農法に捉われがちで「全く農薬、化学肥料を使わない」と。また、土壌消毒をしない。さらに、石灰を撒かない。加えて、有機肥料においても、むやみに「ナス・スイカ・カボチャ・ピーマンといった果菜類から、ジャガイモ・ニンジン・サトイモなど」の根菜類、また、ハクサイを深さ40センチに半径5

これまで慣行農法に比べて、無農薬栽培が行えることは、多くの農家は信じない。それが、素人2人は、極めて短期間に成果を出している。それが、素人2人は、極めて短期間に成果を出している。それが、素人2人は、極めて短期間に成果を出している。

「自家栽培していないけれど、信じている。多くの利点がある」と女性2人は強調する。



GP農法で栽培した無農薬野菜と米
「自ら栽培していないけれど、信じている。多くの利点がある」と女性2人は強調する。

元氣パトナースだ

「品質が向上する」と2人は声を揃える。「甘く、内（鳩山町・川越・春日）味がする」という。糖度でGP農法を実践している計で測ると同農法で栽培する農家と連携し、直売ののに比べ、倍近い数値と口コミで有機野菜・米のなる。また、トマト・イチゴなどのビタミンCの含有量も市販のものより格段に多い。

さらに、①鮮度保持が長い②抗酸化作用が高い③病気が少ない④虫が付きにくい⑤収穫量が多く大していきたい」と抱負なる⑥天候に左右されに

「品物によっては間に合わない状態だ」という。これから、元氣パトナースでは、「GP農法栽培のメンバーを増や